

芳名録の掲載について

※大正8年から昭和22年(芳名録第30巻)まで、本館創立以来約50年間分の記名者を記載する

※記帳事項は芳名録に記録されたもので、名刺や文章、絵、歌などの状況も記す

ただし著作権に関わるような形態の絵や歌、住所が特定できる番地などは掲載しない

※備考は本館で調査した加筆事項で、図書や新聞、インターネットの情報による

※文字が不明な場合は＝で表記する

芳名録巻	来館日			氏名	記帳事項	備考 職名など本館調査によるもの
	年	月	日			
S13	1938	11	2	Reinhold Schulze	(その他26名＝17～19歳のヒトラーユージェント一行)	ヒトラーユージェント外国部長、来日団の団長 駐日ドイツ大使館文化部長 フリードリヒ・ナウマン財団理事
S13	1938	11	4	山口 安憲	三井報恩会理事	元東京市助役 鹿児島、山形、石川県知事
S13	1938	11	6	土井 忠生		広島文理科大学教授 国語学者 広島大学教授 広島女子大学学長 キリシタン文献研究
S13	1938	11	7	杉本 直治郎		広島文理科大学助教授 歴史学者 東西交流史、東南アジア史研究 広島文理科、広島、広島文教女子大学教授
S13	1938	11	12	稲永 亀雄	福岡県久留米高等女学校	教諭
S13	1938	11	12	大館 允雄	〃	同行 書道、書き方 養和書道院理事長
S13	1938	11	14	野中 都留子		
S13	1938	11	14	山口 壽子		同行
S13	1938	11	14	児玉 壽子		同行
S13	1938	11	14	麻生 辰子		同行
S13	1938	11	16	山下 恒雄	明治生命保険会社 常務取締役	
S13	1938	11	16	鷹野 道治		同行 明治生命相互会社取締役
S13	1938	11	17	安田 一		安田保善社総長 安田銀行、安田生命会長 日本貯蓄銀行会長 経団連顧問 安田財閥第3代当主
S13	1938	11	17	堀田 幸男		同行
S13	1938	11	20	高藤 良弼		
S13	1938	11	24	佐々木 信綱		歌人 国文学者 歌会始撰者 古典文学研究
S13	1938	11	24	武藤 健		日本メソジスト教会教職 青山学院教授 日本キリスト教団第4代議長 日本キリスト教文化協会理事長 長崎活水女学院院長
S13	1938	11	28	田口 たけ		
S13	1938	11	28	名和 和子		同行
S13	1938	11	28	薄井 周介	東京高等商船学校長	
S13	1938	12	1	西田 峰吉	農林省蚕糸局	産繭処理に関する事務に従事する臨時職員技師
S13	1938	12	2	木村 毅	東京	作家、評論家 明治文化研究会第3代会長 日本フェビアン協会、社会運動に参加
S13	1938	12	6	小林 尋次	長崎県書記官	元内務省警保局図書課 著作権、選挙問題の研究 厚生省人口局長 健民局長 弁護士 体力局事務官 文部省嘱託医師 内務省社会局医療課長 学校衛生、社会衛生 日本国民保険協会理事長
S13	1938	12	6	古瀬 安俊	厚生技師	
S13	1938	12	22	高橋 雄豹		読売新聞社副社長 警察官僚 元香川県知事
S14	1939	1	15	大槻 式雄		画家 高村光太郎の画廊を譲り受け岸田劉生の初個展を開催
S14	1939	1	15	垣立 寅蔵		カメラ亀甲店店主 貿易商 長崎亀甲商工組合長 亀甲細工の研究
S14	1939	1	17	羽仁 説子		教育評論家 自由学園教授 婦人民主クラブ、日本子どもを守る会創立 自由学園創設者 羽仁吉一、もと子の娘
S14	1939	1	19	加藤 和＝		
S14	1939	1	20	柴田 尚吉		考古学者 文化財保護行政 重要美術品等調査会委員 文化財専門審議会委員 帝室林

S14	1939	1	20	柴田 常思	野局囑託
S14	1939	2	1	太田 知庸	在南アフリカ共和国公使館1等書記官 外務省通商局第6課長 天津総領事
S14	1939	2	4	大澤 梧郎	
S14	1939	2	4	土田 次三	同行
S14	1939	2	6	金平 亮三	九州帝国大学農学部教授 植物学者 東南アジア森林資源調査
S14	1939	2	10	三三 秀雄	
S14	1939	2	10	渡辺 正一	
S14	1939	2	19	十河 信二	鉄道官僚 南満州鉄道株式会社理事 興中公司社長 西條市長 鉄道弘済会会長 第4代国鉄総裁 新幹線建設に尽力
S14	1939	2	19	中原 省三	日本化成工業常務取締役
S14	1939	3	6	川崎 清男	安田銀行理事、社長 保善社会社部長
S14	1939	3	6	服部 直蔵	同行
S14	1939	3	6	石橋 光治	同行
S14	1939	3	11	古田 孝三	
S14	1939	3	11	多賀 三郎	同行
S14	1939	3	11	石橋 謙之	同行
S14	1939	3	11	長澤 一三	同行
S14	1939	3	11	大野 三三	同行
S14	1939	3	11	吉三 弘三	同行
S14	1939	3	14	宮西 一積	日本思想史学 旭川大学教授
S14	1939	3	14	沓水 勉	同行
S14	1939	3	14	毛利 基	同行 内務省警保局理事官 警視庁特別高等警察課初代課長 小林多喜二の虐殺に関与 スパイ使いの名手 佐賀、埼玉県警察部長
S14	1939	3	15	水澤 澄夫	美術評論家 日本美術会書記長 町田市立郷土資料館初代館長
S14	1939	3	15	内山 政一郎	同行
S14	1939	3	16	井上 萬壽蔵	鉄道省国際観光局書記官庶務課長 観光学、鉄道史研究 エスペラント語訳者
S14	1939	3	16	津田 弘孝	同行 鉄道省大臣官房文書課長 国鉄営業局長 国営自動車局長 日本交通公社社長
S14	1939	3	20	田中 茂松	
S14	1939	3	31	Kust Tauk	
S14	1939	4	1	正宗 巖敬	台北帝国大学理農学部助教授兼農林専門部教授 金沢大学教授 植物学 正宗白鳥の実弟
S14	1939	4	4	石原 謙	東北帝国大学法文学部教授 キリスト教史学 東京女子大学長 青山学院大学教授 日本基督教学会理事長
S14	1939	4	4	太田 正雄	同行 東京帝国大学医学部教授 皮膚学科 詩人・劇作家・美術史家 号:木下杢太郎
S14	1939	4	5	田村 光	
S14	1939	4	5	Okada Yonosuke	同行
S14	1939	4	6	松浦 一	北海道帝国大学理学部教授のち学部長 植物学
S14	1939	4	11	Henri Bernard	イエズス会宣教師 中国研究家
S14	1939	4	13	鶴見 左吉雄	農商務次官 大東紡織株式会社社長 羊毛統制会会長 商工組合中央会長 帝国発明協会副会長
S14	1939	4	13	鈴木 三三郎	同行
S14	1939	4	13	安藤 豊作	同行
S14	1939	4	14	島田 定吉	
S14	1939	4	14	西部 徳太郎	同行
S14	1939	4	14	池田 久二	同行
S14	1939	4	14	中島 三介	同行
S14	1939	4	14	吉岡 英雄	同行

S14	1939	4	14	島田 定吉		
S14	1939	4	14	西部 徳太郎		同行
S14	1939	4	14	池田 久二		同行
S14	1939	4	14	中島 三介		同行
S14	1939	4	14	吉岡 英雄		同行
S14	1939	4	23	平賀 春二	海軍兵学校	英語教授 源内とあだ名の名物教師 広島大学名誉教授
S14	1939	4	29	塩川 進太郎		
S14	1939	4	29	吉田 又治		同行
S14	1939	4	30	廣瀬 富之助	豊後日田	
S14	1939	5	5	村上 俊	同志社大学神学科三課程学生 九州旅行団一行 引率者共六名	講師 のち助教授 組織神学 樺太抑留中事故死
S14	1939	5	5	市川 恭二		同行 日本組合教会大阪教会牧師
S14	1939	5	5	有田 實		同行
S14	1939	5	5	堀田 熊雄		同行
S14	1939	5	5	松野 茂		同行
S14	1939	5	5	関岡 武太郎		同行
S14	1939	5	17	長屋 順耳	女子学習院長	英語教育 元文部省督学官 東京外国語学校長
S14	1939	5	22	長谷川 七保		小説家長谷川伸の妻
S14	1939	5	22	俵藤 てる		同行
S14	1939	5	23	古屋 徳兵衛		松屋呉服店3代目社長 日本百貨店協会会長 元名古屋地裁判事 幼名:祐次郎
S14	1939	5	23	長谷川 二喜雄		同行
S14	1939	5	24	権藤 正行	延岡市光勝寺住職	郷土資料収集